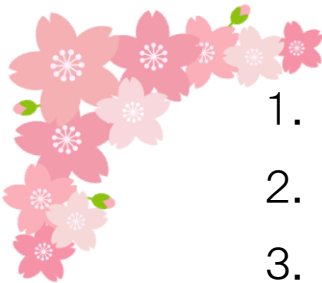


札幌市立栄町中学校

校内進路説明会

～令和8（2026）年度 高校入試に向けて～



1. 開会
2. 学校長挨拶
3. 入試についての説明

- ・進路希望決定～Web 出願の流れ
- ・推薦入試について
- ・おもな進路日程

4. 閉会

※ 質疑応答（個別対応）



日時 令和7年 10 月3日（金） 15:00～16:15

会場 札幌市立栄町中学校 体育館

0. はじめに

令和8年3月13日は卒業式です。まだ5カ月ありますが、その間に卒業後のことを考え、高校に進学したい者は入試を受け、合格を勝ちとらなければなりません。そう考えると残された時間は限られています。生徒一人一人が自分の歩む道を切り開いていけるように、しっかりサポートしていきたいと思います。

1. 家庭で十分に話し合しましょう！

お子様と意見の相違があるかもしれませんが、お子様の考えを聞き、保護者の考えを伝え、十分に話し合っ
て結論を出していただきたいと思います。最終的には将来の夢ややりたい職業に向かって「自分の意思と責任で、自分に一番ふさわしい進路を選択した」と本人が自らの決断に納得できることが大切です。しかし、戸惑いや不安があるのは当然なので、学校と家庭が協力して子どもを支え、支援していきたいと考えます。学校では、学級担任が成績面やお子様の性格、生活習慣等を考えながら、各高校の特徴を踏まえたアドバイスを重ねていきます。御家庭との連携を大切にして、最善の進路実現を支援していきたいと思います。

2. 生徒自身が納得できる進路選択をするためには？

- (1) 進学する目的を明確にする ……高校を「自分の将来につなげるために学ぶ場所」と認識しましょう。
- (2) 自分の適性にマッチした高校を ……校風、学科やコース、部活動、通学手段、高校卒業後の進路先など
- (3) 学力を客観的に把握する

学習点(中学3年間の各学年末成績を計算した点数。ランク。内申点。)と、学力点(入試の点数)が合否判定の大きな要素です。公立高校はその2つを1:1の比率で扱います。学力点は、学力テストABCの結果を資料として得点力を推し量ります。私立高校は学習点重視の傾向が強く、合格基準を「受験資格」として公表している高校もありますし、過去の実績を見れば学習点がどのくらい必要かが分かります。

■ 関連表と合否の関係

受験情報誌などの「合格ライン」とは、過去の傾向をもとに推定しているものなので、あくまでも目安としてとらえましょう。合格ライン内であるから必ず合格するというものではありません。その年の倍率や入学試験の難易度によって大きく変化します。面接試験などがある学校では、その結果も加味されるので、学習点と学力点だけで判断できない部分もあります。また、今の成績の段階での学習点はあくまでも仮のものとなります。

【学習点と入試点による関連の例】

学力点 (入試点)	学習点									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
500 ～481	480 ～461	460 ～441	440 ～421	420 ～401	400 ～381	380 ～361	360 ～341	340 ～321	320 ～301	
A 315～296	定員の70%は、 学習点:学力点=1:1									
B 295～276							●B			
C 275～256					○○○	○	×××			
D 255～236				○○	○	○○	××			
E 235～216				○	○○○	×C	×			
F 215～196		●A	××	××	×××	×	×			
G 195～176										

●Aは定員の15%の学力点重視で、●Bは定員の15%の学習点重視で合格。×Cは複数尺度でも不合格。

(4) 志望校決定までの流れ

11/7(金) 第4回進路希望調査(最終) → 14(金) 提出締切

18(火)～26(水) 出願手続依頼書配付

教育相談で担任と学習点を確認し、志望校をしぼる。

12/10(水)～16(火)

期末懇談 …志望校相談、確認

出願手続依頼書を提出(志望校決定)

→ Web 出願の手続を始める

3. 高校入試への出願手続

公立高校は、1校のみ出願でき、他の公立高校との併願(二重出願)はできません。複数の学科がある場合は、第2志望や第3志望を記入できます。公立高校の出願書類は、すべて中学校を通して提出します。

■出願に必要な書類

①入学願書	道立高校・市立高校ともに Web 出願になりました。道立と市立では、Web サイトや申請の方法が異なります。※地方の市町村立高校や有朋高校については、詳細が発表されてからお知らせします。
②入学検定料	道立は北海道収入証紙の購入、市立は Web 決済か金融機関での振込です。地方の市町村立高校の中には、郵便為替で納入するところがあります。【全日制 2,200 円 定時制 950 円】
③写真	縦 7 cm×横 5 cmの顔写真を願書に貼り付けます。10/30(木)に学校で撮影します。服装や頭髪を整えておいてください。顔がよく見えるように前髪の長さに注意してください。
④個人調査書	中学校が作成します。9 教科の評定、欠席日数、諸活動の記録を記載します。
※自己推薦書	自己推薦入試を希望する生徒のみが作成します。高校が求める生徒像を把握して志望の動機、抱負、長所等をアピールします。
※健康診断書	体育科への出願など、必要な人のみ作成します。

私立高校は、A 日程、B 日程から各 1 校ずつ出願でき、さらに他日程の道外高校や通信制高校を併願することもできます。しかし、受検形態(推薦入試や単願入試)によっては併願を認められないケースもありますので注意が必要です。また、上位コースに出願した生徒が、合格基準に達していない場合、下位コースに「スライド合格」することもあります。私立高校は出願校を決める際に、詳細をよく確認する必要があります。

(1) 願書の提出

Web 出願 … 「出願手続依頼書」提出後から

12 月の期末懇談で「出願手続依頼書」を提出し出願先を確定させた後、Web 出願の手続を始めます。市立高校と道立高校では、Web 出願の方法や手順が異なります。教育委員会から詳細が発表されましたら、進路だよりでお知らせします。募集要項の確認方法についても、後日お知らせします。生徒は完成した「入力内容確認用紙」をもっています。その内容の通りに入力するよう生徒には指導します。保護者の方は、子どものそばで見守りと補助をお願いします。

< A 道立高校へ出願する >

- ① スマホ、タブレット、パソコン等(生徒用クロームブックは不可)を使い、北海道教育委員会のホームページ上の申請フォームにログインし、「入力内容確認用紙」の通りに出願情報を入力して一時保存します。
- ② 点検用願書を印刷し、中学校へ提出します。(12 月中旬)
- ③ 中学校で点検用願書を点検した後、返却します。生徒は冬休み中に家庭で一時保存していたデータを修正して完成させ高校へ送信します。
- ④ 高校から受験番号が記入された PDF ファイルが送付されるので、それをダウンロードして印刷します。(WEB 出願が完了)
- ⑤ 印刷した願書に「出願者署名」と「保護者署名」を自筆で記入します。
- ⑥ 1/15(木)3学期始業式の日中学校に願書を提出します。このとき検定料として北海道収入証紙(収入印紙ではない)が必要です。北洋銀行で購入してください。
- ⑦ 点検後、中学校で収入証紙や写真を貼り、仕上げます。



< B 市立高校へ出願する >

- ① スマホ、タブレット、パソコン等(生徒用クロームブックは不可)を使い、各市立高校のホームページから、申請フォームにログインし、「入力内容確認用紙」の通りに出願情報を入力します。
- ② 【オンライン決済をする】を選択した場合→クレジットカードで手数料を決済します。
【オンライン決済をしない】を選択した場合→納付書に記入し金融機関で手数料を振込みます。

- ③ 登録したアドレスに「内容確認メール」が届くので、入力内容を再度確認します。
- ④ 数日後、「交付物発行メール」が届いたら、PDF の願書をダウンロードして印刷します。
- ⑤ 印刷した願書に「出願者署名」と「保護者署名」を自筆で記入し、1/15(木)3学期始業式の日に中学校に願書を提出します。納付書を使用した場合は、納入控も一緒に(貼らないで)提出してください。
- ⑥ 点検後、中学校で写真等を貼り、仕上げます。

＜C 私立高校へ出願する＞

スマホ、タブレット、パソコン等を使い、各私立高校のホームページから、申請フォームにログインし、「入力内容確認用紙」の通りに出願情報を入力します。高校によって出願サイトを運営する業者が違うので、願書の形式にはいろいろなパターンがあります。いずれも市立高校の出願方法に似ています。カード決済により検定料を納入すると願書や受験票が印刷できるようになります。印刷した願書は、中学校に提出します。推薦入試や単願入試など(1月入試)は12/22(月)までに、一般入試(2月入試)は1/22(木)までに提出してください。

提出期日に遅れることのないようにお願いします。中学校では願書を何度も点検して、高校ごとにとりまとめて、高校に提出します。1人でも遅れると作業ができません。他の生徒の出願も遅れてしまいます。高校は、どんな事情があっても待ってくれません。御協力をよろしくお願いします。

4. 公立高校の自己推薦入試

- (1) 11/7(金)に希望者を集めて説明会をします。自己推薦書を自分で書き、11/14(金)までに下書き、11/28(金)には清書を完成させます。12月上旬の期末懇談で確認した後、出願の手続をします。手続の方法や入学願書の提出日は一般入試と同じです。推薦入試は2/10(火)です。
- (2) 推薦入試には学科試験はありませんが、一般入試より合格基準が厳しい高校が多く、決して楽ではありません。高い学力に加え、各校が定める推薦生徒の要件を十分に満たしていることが求められます。面接結果、自己推薦書、学習点(学年末評定)、個人調査書などを総合的に判断して合否が決まります。総合的な思考力を問う適性検査や作文を実施する高校もあります。
- (3) 私立高校を併願することができますが、推薦入試で合格したら入学することが前提です。推薦入試の合格者が入学を辞退することはできません。
- (4) 数日後に合格内定者が中学校に通知されます。合格内定者はすぐに入学確約書を作成し高校に送付します。不合格者はすぐに一般入試に再出願をします。
- (5) 推薦入試を実施しない高校もあります。【例：札幌東、札幌西、札幌南、札幌北、札幌月寒、札幌東豊、札幌平岡、石狩南、他】

令和8年度(2026年度)公立高等学校推薦入学者選抜実施校における 全日制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・ニセコ町立高等学校を除く)
推薦枠の「*」は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数に対する推薦枠の割合を意味する。

各高等学校では、スクール・ポリシー(育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針)を、それぞれの学校のウェブページ等で公表しています。

学区	学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
	札幌丘珠	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 自己の成長と進路目標実現に向かって意欲的に学習する生徒 2 部活動や生徒会活動等に積極的に参加し、自己実現を目指す生徒 3 国際文化交流への関心が高く、積極的に交流活動に参加する生徒
	札幌東陵	普通	10%	次の全てを満たす生徒 1 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒 2 基本的な生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒

5. 今後のおもな日程

10 月	★志望校を絞り込む。高校の説明会や学校公開に参加して、家庭で相談をする。 8(水) 学力テストB 30(木) 進路用写真撮影 31(金) 第2回定期テスト
11 月	6(木) 学力テストC 7(金) 第4回進路希望調査配付 14(金) " 提出締切 ※推薦入試への出願希望もこの調査でお知らせいただきます。 ★18(火)～26(水)教育相談 ①2学期成績(5教科)による学習点を通知し、志望校を相談します。 ②自己推薦入試希望者は自己推薦書(清書)を確認します。 ③出願手続依頼書を配付します。期末懇談で志望校を決定できるように準備します。
12 月	★10(水)～16(火)期末懇談 志望校を最終決定します。出願手続依頼書を提出します。最終締切は 17(水)です。中学校の事務処理はすべてこの書類に基づいて行います。 ★Web 出願スタート 出願手続依頼書を提出後、出願を決めた高校にそれぞれ出願手続を始めます。入力内容確認用紙を返却しますのでその内容のとおりに入力してください。保護者の方はそばで見守りと補助をお願いします。道立高校に出願する人は、点検用願書を印刷して中学校に提出し、点検後に返却してもらいます。 ★私立高校の1月入試(推薦・単願)や高専の推薦入試に出願する生徒は、Web 出願の手続を終えた後、入学願書を22(月)までに中学校に提出します。
冬休み	公立高校入試や私立高校の2月入試に出願する生徒は、Web 出願の手続を進めます。
1 月	15(木) 始業式の日、公立高校の願書を中学校に提出します。 16(金) 第3回定期テスト 17(土)～ 私立高校1月入試(推薦・単願) 22(木) 私立高校2月入試の願書を中学校に提出します。 下旬 公立高校入試出願状況(倍率)の発表 下旬 出願変更手続
2 月	10(火) 公立高校自己推薦入試 → 内定通知 → 入学確約書または再出願願を作成 13(金)14(土) 私立高校入試 A 日程 17(火)18(水) " B 日程
3 月※	4(水)5(木) 公立高校入試 11(水) 入学意思確認書を中学校に提出 13(金) 卒業証書授与式 17(火) 公立高校入試合格発表 (合格者は12時に中学校に登校し、意思確認) 18(水) " 追加合格の連絡 19(木) 2次募集発表 ※日程が確定していない部分があります。

最後に

クロムブックで栄町中学校のホームページを開き、左側の「MENUS」の「進路関係」を押すと、「学校裁量一覧」や「入学者の受入れに関する方針」を見ることができます。興味のある公立高校を探してみましょう。推薦入試は？一般入試は？面接は？複数尺度(定員の15%を学力点重視や学習点重視で判定する比率)は？

					※受検番号		()				
				収 入 証 紙							
※道立高等学校への出願者のみ、収入証紙を貼り付けること。市町村立高等学校に出願する場合は、各学校の指示に従い、入学検定料を納付してください。											
入 学 願 書											
年 月 日											
様											
出 願 者 署 名											
保 護 者 等 署 名											
貴校に入学したいので、許可してください。											
出願課程				出願学科		第 1 志 望		第 2 志 望		第 3 志 望	
出 願 者	ふりがな 氏 名					保 護 者 等	ふりがな 氏 名				
	現 住 所						現 住 所				
	出身(在籍) 中 学 校						電 話		番		
	中学校卒業 (卒業見込) 年 月 日						出 願 者 との関係				
入学者選抜における特別な配慮の希望の有無											
全日制の課程の 普通教育を主と する学科へ就学 するときの区分											
備 考											

記入上の注意
「出願者署名」及び「保護者等署名」の欄については、自署とすること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。

注 様式の外周線は、用紙の大きさを示すものである。

別記様式 1 (日本産業規格 A 4 縦型)

写 真 台 紙

※受検番号 ()

ふ り が な 出 願 者 氏 名	
出身(在籍)中学校	
出 願 す る 学 校 高 等 学 校	(※ 高等学校)
出 願 課 程	
出 願 学 科	(※ 科)

写真を貼る位置

(写真は縦 7 センチメートル、横 5 センチメートル、
出願前 6 か月以内に
上半身を正面から撮
影したもの)

(注) 1 出身(在籍)中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の
前期課程を含むものとする。こと。
2 ※印の欄は、記入しないこと。

令和 7 年度 (2025年度) 受検票

※受検番号 ()

学力検査実施校における検査時間等

出願者氏名	
出身(在籍) 中 学 校	
出 願 す る 高 等 学 校	(※ 高等学校)
出 願 課 程	
出 願 学 科	(※ 科)

検 査 時 間	3月4日(火)	受検場入室 8:40まで
		第1部 国語 9:20~10:15
		第2部 数学 10:35~11:30
		第3部 社会 11:50~12:45
		第4部 理科 13:35~14:30
持 参 品	ウ	上履き及び昼食
	ア	受検票
	イ	鉛筆(シャープペンシルを含む。)、 消しゴム、定規(分度器の付いていない もの)、コンパス及び鉛筆削り なお、計算機(時計型、ペンシル型を 含む。)、携帯電話(スマートフォンを 含む。)、辞書機能付時計、ウェアラ ブル端末(スマートウォッチを含む。)等、 学力検査の公正を損なうおそれのあるも のの持込みは認めない。

(注) 1 出身(在籍)中学校には義務教育学校の後期
課程及び中等教育学校の前期課程を含むもの
とする。こと。
2 ※印の欄は、記入しないこと。

(注) 学力検査を実施しない選抜を行う場
合については、別途連絡する。

個人調査書

受検番号	
------	--

出願先高等学校		北海道		高等学校		全日通		定時制課程				
1 学籍の記録	学校名及び所在地											
	ふりがな氏名	平成 年 月 日生（性別 ）				卒業年月	平成 年 月 卒業見込 令和 卒業見込					
	備考（転学の記録など）											
2 各教科の学習の記録	評 定				5 第3学年の行動の記録	基本的生活習慣			思いやり・協力			
	教科 \ 学年		1	2		3	健康・体力の向上			生命尊重・自然愛護		
	国 語						自主・自律			勤労・奉仕		
	社 会						責任感			公正・公平		
	数 学						創意工夫			公共心・公德心		
	理 科					6 総合所見及び指導上参考となる諸事項						
	音 楽											
	美 術											
	保 健 体 育											
	技 術 ・ 家 庭											
	外 国 語											
	評 定 の 合 計	㊦										
		㊧										
㊨												
3 総合的な学習の時間の記録	第1学年				7 出席の記録	項目 \ 学年	出席しなければ ならない日数	欠席日数	欠席の主な理由			
	第2学年					1						
	第3学年					2						
						3						
					備 考							
4 特別活動の記録	第1学年				作成年月日		令和 年 月 日					
	第2学年											
	第3学年				中学校長名		中学校 印					

(注) 1 受検番号を記入すること。ただし、有朋高校については記入しないこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。
3 義務教育学校の後期課程の出願に当たっては、「第1学年」を「第7学年」と、「第2学年」を「第8学年」と、「第3学年」を「第9学年」と読み替えること。

点検者	※
-----	---

※受検番号	
-------	--

自己推薦書 (全日制課程受検者用)

令和 年 月 日

北海道 高等学校長 様

在籍中学校名

出願者署名

私は、貴校の全日制的課程の 科へ、次の理由により自己推薦します。

- 1 入学を志望する理由や抱負について
(この学校に入学したい理由や入学してから自分がしたいと思うことなどについて、この学校のスクール・ポリシーを踏まえて記入してください。)

- 2 中学校の各教科(選択教科を含む。)や総合的な学習の時間における学習について
(中学校で学習したことについて、自分が特にアピールしたいことを具体的に記入してください。)

- 3 中学校在学中における学校内外の諸活動について
(中学校生活の中で、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、ボランティア活動、取得した資格や検定結果、その他の活動等を通して学んだこと、自分が特にアピールしたいことなどを具体的に記入してください。)

(注) 1 出願者が記入、作成してください。なお、「出願者署名」の欄以外についてはパソコンにより入力し、印刷してもよいですが、欄の大きさ等を変更しないでください。また、文字のフォントはMS明朝、大きさは10.5ポイントを基本としますが、大きさについては出願者の任意とします。
2 ※印の欄は記入しないでください。